



令和7年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用企業(特許)

キリンホールディングス株式会社 代表取締役社長 南方 健志

企業概要

<https://www.kirinholdings.com/jp/>

所在地：東京都中野区中野四丁目10番2号 中野セントラルパークサウス

設立：1907年

資本金：102,046百万円

従業員：30,183人(キリンホールディングス連結従業員数)

事業概要：グループの経営戦略策定及び経営管理

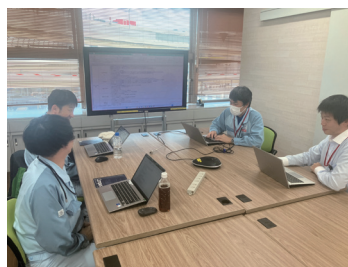


受賞のポイント

- ①知財部門が事業・R&Dと経営レベルでの対話を行うことで、中長期的な事業貢献に繋がる知財活動を促進。会社として知財をサステナブルな成長実現の原動力と位置付け、各事業会社社長や研究所長と知財部門が対話する場を定期的に設定し、事業部門・研究部門と連携した知財の獲得と活用を実現。
- ②食領域の事例では、研究所と知財部門が高付加価値の新カテゴリーとして糖質ゼロビールを見出し、知財で商品の独自性を確保。事業・R&D・知財が三位一体となり商品化を推進し、日本初の糖質ゼロビールとして新たな市場を創出するとともに特許網を構築。「キリン一番搾り 糖質ゼロ」は販売開始から4年間で累計の販売数量が6億本(350ml缶相当)を突破。
- ③ヘルスサイエンス領域の事例では、「プラスマ乳酸菌」関連商品において、知財を活用した社外連携を推進。素材自体やサプリメントでの販売は自社で独占し、自社では十分提供できない食品等はパートナー企業から販売するオープン&クローズ戦略を展開。知財を積極的にパートナー企業にライセンスすることで、免疫ケアという新しい市場の拡大に貢献。



経営会議での議論



現場での研究員と知財部門の連携



一番搾り糖質ゼロ



「プラスマ乳酸菌」関連商品のラインナップ
(2025年4月18日時点)